

平成21年3月期 決算説明会

 OKUMURA CORPORATION

平成21年5月18日開催

決算説明会の内容

- 1 挨拶
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明
代表取締役副社長執行役員
管理本部長 西中 成
- 3 決算及び業績予想の詳細説明
管理本部経理部長 田中 敦史

 OKUMURA CORPORATION

挨拶

代表取締役社長 奥村 太加典

 OKUMURA CORPORATION

決算及び業績予想の概要説明

代表取締役副社長執行役員
管理本部長 西中 成

 OKUMURA CORPORATION

連結決算の概要

(単位：百万円)

	20/3期	21/3期	
	実績	実績	前期比
売上高	254,089	226,973	▲10.7%
営業利益	▲14,617	4,399	—
経常利益	▲13,134	5,906	—
当期純利益	▲32,475	▲3,405	—

《主なポイント》

- ・ **営業利益及び経常利益の改善**
 - ⇒ 売上総利益の工事採算の改善による好転や早期退職の募集による人件費の削減
- ・ **当期純損失計上の理由**
 - ⇒ 特別損失に「退職特別加算金4,152百万円」「投資有価証券評価損2,729百万円」「開発事業の契約解除等による損失3,274百万円」を計上

連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	21/3期	22/3期	
	実績	予想	前期比
売上高	226,973	218,500	▲3.7%
営業利益	4,399	700	▲84.1%
経常利益	5,906	1,800	▲69.5%
当期純利益	▲3,405	1,500	—

《主なポイント》

- ・ 従来、請負金額50億円以上かつ工期2年以上の大型工事に適用していた工事進行基準が全面的に適用されるため、その影響を見込んでいる
- ・ 一般管理費は、前期の17,420百万円から2,320百万円減の15,100百万円を見込んでいる
- ・ 営業利益、経常利益は、中期5ヵ年計画で公表した目標値と同額を見込んでいる

<参考> 受注の状況（個別）

（単位：百万円）

	20/3期	21/3期		22/3期	
	実績	実績	前期比	予想	前期比
土 木	54,193	70,631	30.3%	77,000	9.0%
建 築	120,894	96,886	▲19.9%	120,000	23.9%
合 計	175,088	167,517	▲4.3%	197,000	17.6%

<主なポイント>

21/3期の受注高について

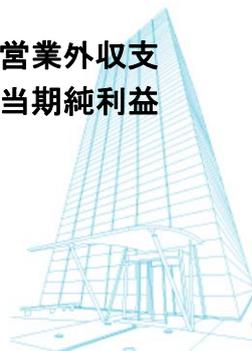
- ⇒ 土木は、前期の官庁工事の指名停止乃至営業停止の影響が薄れたことや当期に大型工事を受注したこと等により増加
- ⇒ 建築は、経済環境の悪化により民間の設備投資が減少したこと等により減少

決算及び業績予想の詳細説明

管理本部経理部長 田中 敦史

連結決算の詳細

- ◇ 連結貸借対照表
 - ・ 資産、負債、純資産
- ◆ 連結損益計算書
 - ・ 売上高、売上総利益、一般管理費、営業外収支
特別損益、営業利益、経常利益及び当期純利益
- ◇ 連結キャッシュ・フロー計算書
- ◆ 連結・個別決算比較
- ◇ 主な完成工事



◇ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	20/3期	21/3期	
	実績	実績	増減
流動資産	240,268	224,527	▲15,740
<主なもの>			
現金預金	10,668	18,318	7,649
受手・完工未収等	85,998	64,287	▲21,711
不動産事業支出金	11,382	9,380	▲2,002
固定資産	92,442	69,149	▲23,293
<主なもの>			
有形固定資産	23,217	24,121	903
無形固定資産	853	727	▲125
投資その他の資産	68,371	44,300	▲24,070
投資有価証券	63,325	41,708	▲21,617
資産合計	332,711	293,677	▲39,033

《現金預金》

営業債権の回収等により営業CFが4,943百万円の収入超過となったこと等による増加

《受手・完工未収等》

完工高の減少や大型工事の工事代金回収等による減少

《不動産事業支出金》

開発事業に伴う支出 約+13億円
契約解除等による損失 約▲33億円
(特別損失)

《投資有価証券》

株式・債券の売却・償還 約▲57億円
株式市場低迷により
含み益が減少 約▲134億円
(前期末約270億円⇒約136億円)
評価損計上 約▲27億円
(時価30%以上下落、特別損失)

平成21年3月期 決算説明会

《連結貸借対照表続き》

(単位：百万円)

	20/3期	21/3期	
	実績	実績	増減
流動負債	184,438	164,364	▲20,073
<主なもの>			
短期借入金	10,995	9,496	▲1,499
工事損失引当金	6,904	5,132	▲1,771
その他流動負債	9,506	12,194	2,687
固定負債	19,452	14,157	▲5,295
<主なもの>			
繰延税金負債	11,908	6,936	▲4,971
負債計	203,891	178,521	▲25,369
純資産	128,819	115,155	▲13,664
<主なもの>			
利益剰余金	78,553	73,347	▲5,205
その他有価証券 評価差額金	17,359	8,958	▲8,401
負債純資産合計	332,711	293,677	▲39,033

《短期借入金》

台湾での借入等 約+7億円
借入金の返済 約▲22億円

《工事損失引当金》

土木 → 約4億円増加
工事完成によるもの 約▲5億円
引当不足によるもの 約+9億円
建築 → 約21億円減少
工事完成によるもの 約▲18億円
引当超過によるもの 約▲3億円

《その他流動負債》

消費税未払い分 約+7億円
JVSB社工事代金未配分額 約+17億円

《繰延税金負債》

株式の含み益に係る税金相当額の減少によるもの

《利益剰余金》

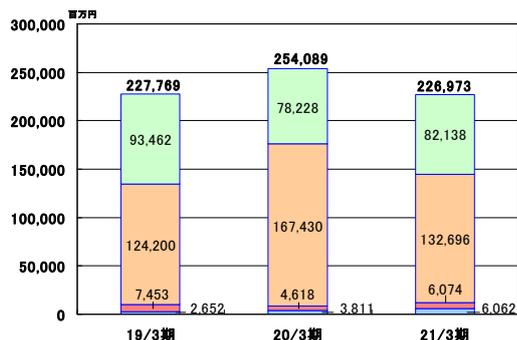
当期純損失 約▲34億円
配当金の支払い 約▲18億円
《その他有価証券評価差額金》
株式の含み益減少によるもの

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

◆連結損益計算書

～売上高～



《建設事業》

完成工事高の前期比

土木 +3,909百万円 (+5.0%)

建築 ▲34,733百万円 (▲20.7%)

合計 ▲30,823百万円 (▲12.5%)

《不動産事業》

不動産事業売上高内訳

	20/3期	21/3期	増減
販売	1,976	3,366	1,390
賃貸他	2,642	2,707	65
計	4,618	6,074	1,455

《売上高の主なポイント》

- ・ 工事進行基準適用工事の売上高
土木 7,986百万円 建築 29,119百万円 合計 37,105百万円
- ・ 不動産販売事業の主なもの
連結子会社の太平不動産がテナントビル（東京都杉並区）を建設し売却 約14億円
奥村組が販売用の土地等を売却 約19億円
- ・ その他事業は、主に連結子会社の奥村機械製作の建設資機材の製造販売等によるもの

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

～営業外収支～

(単位：百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	
	実績	実績	実績	増減
営業外収益	1,605	1,861	1,961	100
<主なもの>				
受取利息配当金	1,384	1,507	1,519	12
負のれん償却額	13	—	283	283
営業外費用	310	378	454	76
<主なもの>				
支払利息	213	216	192	▲24
営業外収支	1,294	1,483	1,507	24
金融収支	1,170	1,290	1,327	37

《負のれん償却額》
 前期に連結子会社の奥村機械製作の株式（発行済株式の約50%分）を取得し100%子会社にしたことに伴い、取得時の含み益を当期から5年で償却するもの



平成21年3月期 決算説明会

～特別損益～

(単位：百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	
	実績	実績	実績	増減
特別利益	5,248	1,301	1,927	625
<主なもの>				
前期損益修正益	414	470	810	340
固定資産売却益	1,008	809	431	▲378
投資有価証券売却益	2,925	21	685	664
特別損失	838	2,306	11,023	8,716
<主なもの>				
投資有価証券評価損	15	1,710	2,729	1,018
退職特別加算金	—	—	4,152	4,152
開発事業の契約解除等による損失	—	—	3,274	3,274
独占禁止法違反に係る損失	714	—	—	—
特別損益	4,410	▲1,005	▲9,096	▲8,090

《投資有価証券評価損》
 帳簿価額に比べて時価が30%以上下落した24銘柄について評価損を計上
《退職特別加算金》
 昨年5月から6月にかけて募集した早期退職による退職金の積増し額（621名分）
《開発事業の契約解除等による損失》
 次葉参照



平成21年3月期 決算説明会

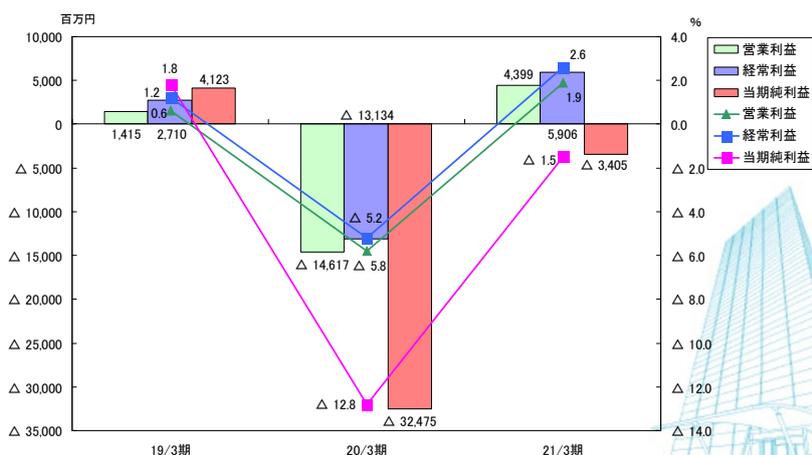
《開発事業の契約解除等による損失》

当社並びに連結子会社の太平不動産が土地を取得しテナントビルや賃貸マンションを建設のうえ収益物件として特定のデベロッパー並びにファンドに予め定めた価格で売却するスキームで取組んでいた開発事業において、売却予定先の資金手当がつかず、売買契約解除となった或いはその懸念が生じている状況となり、今後当社グループが売却する場合に生じる損失見込額を物件の鑑定評価額に基づいて算出し、たな卸資産の評価損を計上するもの。

物件	損失額	備考
大阪市 テナントビル土地建物	—	当社の案件。建築工事中に契約解除の申し出があった。建物を完成させ、収益物件としての売却を目指す。
大阪市 賃貸マンション用地	—	太平不動産の案件。建築工事着手前に契約解除の申し出があり更地の状態。転売し工事受注を目指す、又は開発事業に利用する等検討中。
大阪市 賃貸マンション土地建物	—	太平不動産の案件。契約解除までは至っていないが、先方との交渉が難航。建物を完成させ、収益物件としての売却を目指す。
計	3,274百万円	
兵庫県 テナントビル建物	評価損計上なし	太平不動産の案件。建築工事着手前に契約解除となったが工事を継続中で、建物完成直前に敷地を購入する予定。購入予定の土地を含め鑑定評価をしたが、評価損は発生していない。

平成21年3月期 決算説明会

～営業利益、経常利益及び当期純利益～



平成21年3月期 決算説明会

◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	19/3期	20/3期	21/3期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲6,999	▲26,090	4,943	31,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,270	13,367	7,889	▲5,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲3,698	▲5,383	▲3,339	2,044
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲18	▲86	▲127	▲41
増減額	▲6,447	▲18,192	9,365	27,558
現金及び現金同等物の期首残高	46,084	39,637	21,445	▲18,192
現金及び現金同等物の期末残高	39,637	21,445	30,811	9,365

《主なポイント》

- ・営業CFは、退職特別加算金約41億円の支出があったが、支払条件が悪くCFのマイナス要因となっていた大型建築工事の工事代金回収等に伴う売上債権の減少により5期ぶりにプラス
- ・投資CFは、株式、債券の売却、償還等によりプラス
- ・財務CFは、銀行借入金の返済や配当金の支払いによりマイナス

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

◆連結・個別決算比較

《貸借対照表》

(単位：百万円)

	21/3期				21/3期		
	個別	連結	差額		個別	連結	差額
流動資産	223,311	224,527	1,216	流動負債	162,471	164,364	1,893
<主なもの>				<主なもの>			
未成工事支出金	105,801	103,537	▲2,263	支払手形・工事未払金等	73,837	75,238	1,400
不動産事業支出金	5,438	9,380	3,942	その他流動負債	11,859	12,194	334
その他流動資産	20,083	15,572	▲4,510				
固定資産	65,181	69,149	3,968	固定負債	12,986	14,157	1,170
<主なもの>				<主なもの>			
有形固定資産	18,685	24,121	5,435	負のれん	—	1,134	1,134
無形固定資産	721	727	6	負債合計	175,457	178,521	3,064
投資その他の資産	45,774	44,300	▲1,473	純資産	113,034	115,155	2,121
長期貸付金	5,667	2,515	▲3,151				
貸倒引当金	▲3,029	▲1,454	1,575				
資産合計	288,492	293,677	5,185	負債純資産合計	288,492	293,677	5,185

※上記個別の科目は、連結の開示科目ベースで組替えています。

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

(単位：百万円)

《損益計算書》

	21/3期				
	個別		連結		差額
売上高	220,760	100%	226,973	100%	6,213
建設事業	215,481		214,835		▲645
不動産事業等	5,279		12,137		6,858
売上総利益	21,108	9.6%	21,819	9.6%	710
建設事業	18,243	8.5%	18,156	8.5%	▲86
不動産事業等	2,865	54.3%	3,662	30.2%	797
一般管理費	16,798	7.6%	17,420	7.7%	622
営業利益	4,310	2.0%	4,399	1.9%	88
営業外収益	1,847	0.8%	1,961	0.9%	113
営業外費用	456	0.2%	454	0.2%	▲1
経常利益	5,702	2.6%	5,906	2.6%	204
特別利益	1,726	0.8%	1,927	0.8%	200
特別損失	10,998	5.0%	11,023	4.8%	24
税金等調整前当期純利益	▲3,569	▲1.6%	▲3,190	▲1.4%	379
法人税等	230	0.1%	215	0.1%	▲14
当期純利益	▲3,799	▲1.7%	▲3,405	▲1.5%	394

OKUMURA CORPORATION

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

◇主な完成工事



西九条駅

九条駅

《西大阪延伸線建設工事》 大阪市此花区～西区

OKUMURA CORPORATION

平成21年3月期 決算説明会

◇主な完成工事



《モラージュ葛蒲》 埼玉県南埼玉郡葛蒲町

OKUMURA CORPORATION

連結業績予想の詳細

◇22/3期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	21/3期		22/3期		
	実績		予想		増減
売上高	226,973	100%	218,500	100%	▲8,473
土木	82,138		94,000		11,861
建築	132,696		114,500		▲18,196
建設事業計	214,835		208,500		▲6,335
不動産事業等	12,137		10,000		▲2,137
売上総利益	21,819	9.6%	15,800	7.2%	▲6,019
土木	9,727	11.8%	5,500	5.9%	▲4,227
建築	8,429	6.4%	6,800	5.9%	▲1,629
建設事業計	18,156	8.5%	12,300	5.9%	▲5,856
不動産事業等	3,662	30.2%	3,500	35.0%	▲162
一般管理費	17,420	7.7%	15,100	6.9%	▲2,320
営業利益	4,399	1.9%	700	0.3%	▲3,699

《建設事業》
工事進行基準全面適用による影響
売上高
土木+106億円、建築+243億円
合計+349億円
売上総利益
土木+8億円、建築+10億円
合計+18億円

《不動産事業等》
(単位：百万円)
売上高 売上総利益
販売 1,476 569 (38.6%)
賃貸他 2,873 2,135 (74.3%)
計 4,350 2,705 (62.2%)
その他 5,649 794 (14.1%)
計 10,000 3,500 (35.0%)

《一般管理費》
(単位：百万円)
21/3 22/3 増減
人件費 11,089 9,900 ▲1,189
貸倒引当金繰入額 990 - ▲990

《22/3期 連結損益計算書続き》

(単位：百万円)

	21/3期		22/3期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,961	0.9%	1,300	0.6%	▲661
営業外費用	454	0.2%	200	0.1%	▲254
経常利益	5,906	2.6%	1,800	0.8%	▲4,106
特別利益	1,927	0.8%	250	0.1%	▲1,677
特別損失	11,023	4.8%	450	0.2%	▲10,573
税金等調整前当期純利益	▲3,190	▲1.4%	1,600	0.7%	4,790
法人税等	215	0.1%	100	0.0%	▲115
当期純利益	▲3,405	▲1.5%	1,500	0.7%	4,905

《営業外収益》
・受取利息、受取配当金の減少

《営業外費用》
・為替差損、有価証券評価損の発生なし

《特別利益》
・固定資産売却益、投資有価証券売却益の発生なし

《特別損失》
・投資有価証券売却損、投資有価証券評価損、早期退職加算額等の損失なし

<参考> 業績予想 (個別)

(単位:百万円)

《22/3期 損益計算書》

	21/3期		22/3期		
	実績		予想		増減
売上高	220,760	100%	219,500	100%	▲1,260
土木	82,138		94,000		11,861
建築	133,342		121,000		▲12,342
建設事業計	215,481		215,000		▲481
不動産事業等	5,279		4,500		▲779
売上総利益	21,108	9.6%	15,100	6.9%	▲6,008
土木	9,766	11.9%	5,500	5.9%	▲4,266
建築	8,477	6.4%	7,100	5.9%	▲1,377
建設事業計	18,243	8.5%	12,600	5.9%	▲5,643
不動産事業等	2,865	54.3%	2,500	55.6%	▲365
一般管理費	16,798	7.6%	14,700	6.7%	▲2,098
営業利益	4,310	2.0%	400	0.2%	▲3,910

(単位:百万円)

《22/3期 損益計算書続き》

	21/3期		22/3期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,847	0.8%	1,200	0.5%	▲647
営業外費用	456	0.2%	200	0.1%	▲256
経常利益	5,702	2.6%	1,400	0.6%	▲4,302
特別利益	1,726	0.8%	250	0.1%	▲1,476
特別損失	10,998	5.0%	450	0.2%	▲10,548
税引前当期純利益	▲3,569	▲1.6%	1,200	0.5%	4,769
法人税等	230	0.1%	100	0.0%	▲130
当期純利益	▲3,799	▲1.7%	1,100	0.5%	4,899

(単位:百万円)

《22/3期 受注高》

	21/3期実績	22/3期予想	前期比
土木	70,631	77,000	9.0%
官公庁	50,140	52,000	3.7%
民間	20,490	25,000	22.0%
建築	96,886	120,000	23.9%
官公庁	16,425	15,000	▲8.7%
民間	80,460	105,000	30.5%
合計	167,517	197,000	17.6%

◆21/9期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	20/9期		21/9期		
	実績		予想		増減
売上高	78,944	100%	75,000	100%	▲3,944
土木	19,963		38,000		18,036
建築	53,517		32,700		▲20,817
建設事業計	73,480		70,700		▲2,780
不動産事業等	5,463		4,300		▲1,163
売上総利益	7,704	9.8%	5,600	7.5%	▲2,104
土木	3,315	16.6%	2,300	6.1%	▲1,015
建築	2,876	5.4%	1,800	5.5%	▲1,076
建設事業計	6,191	8.4%	4,100	5.8%	▲2,091
不動産事業等	1,513	27.7%	1,500	34.9%	▲13
一般管理費	8,677	11.0%	7,700	10.3%	▲977
営業利益	▲972	▲1.2%	▲2,100	▲2.8%	▲1,127

《建設事業》
工事進行基準全面適用による影響
売上高
土木+29億円、建築+32億円
合計+61億円
売上総利益
土木+2.2億円、建築+1.5億円
合計+3.7億円

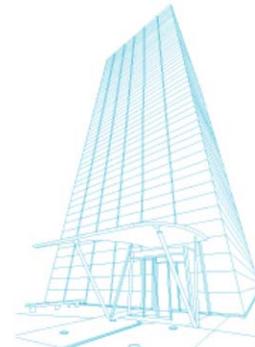
《不動産事業等》
(単位：百万円)
売上高 売上総利益
販売 671 224 (33.5%)
賃貸他 1,418 1,064 (75.1%)
計 2,089 1,288 (61.7%)
その他 2,210 211 (9.5%)
計 4,300 1,500 (34.9%)

《営業利益》
22/3期は工事進行基準全面適用の初年度。売上高の大半が工事完成基準によるもので、通期の1/3程度しかないため、従来どおり営業利益段階で赤字となる

《21/9期 連結損益計算書続き》

(単位：百万円)

	20/9期		21/9期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,291	1.6%	850	1.1%	▲441
営業外費用	100	0.1%	100	0.1%	▲0
経常利益	217	0.3%	▲1,350	▲1.8%	▲1,567
特別利益	1,103	1.4%	150	0.2%	▲953
特別損失	5,825	7.4%	150	0.2%	▲5,675
税金等調整前 四半期純利益	▲4,504	▲5.7%	▲1,350	▲1.8%	3,154
法人税等	212	0.3%	50	0.1%	▲162
四半期純利益	▲4,716	▲6.0%	▲1,400	▲1.9%	3,316



<参考> 業績予想（個別）

（単位：百万円）

《21/9期 損益計算書》

	20/9期		21/9期		
	実績		予想		増減
売上高	75,907	100%	75,200	100%	▲707
土 木	19,963		38,000		18,036
建 築	54,163		35,000		▲19,163
建設事業計	74,126		73,000		▲1,126
不動産事業等	1,781		2,200		418
売上総利益	7,442	9.8%	5,400	7.2%	▲2,042
土 木	3,346	16.8%	2,300	6.1%	▲1,046
建 築	2,984	5.5%	1,900	5.4%	▲1,084
建設事業計	6,331	8.5%	4,200	5.8%	▲2,131
不動産事業等	1,111	62.4%	1,200	54.5%	88
一般管理費	8,466	11.1%	7,500	10.0%	▲966
営業利益	▲1,023	▲1.3%	▲2,100	▲2.8%	▲1,076

（単位：百万円）

《21/9期 損益計算書続き》

	20/9期		21/9期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,242	1.6%	800	1.1%	▲442
営業外費用	105	0.1%	100	0.2%	▲5
経常利益	113	0.2%	▲1,400	▲1.9%	▲1,513
特別利益	1,113	1.4%	150	0.2%	▲963
特別損失	5,821	7.7%	150	0.2%	▲5,671
税引前四半期純利益	▲4,594	▲6.1%	▲1,400	▲1.9%	3,194
法人税等	191	0.2%	50	0.0%	▲141
四半期純利益	▲4,785	▲6.3%	▲1,450	▲1.9%	3,335

（単位：百万円）

《21/9期 受注高》

	20/9期実績	21/9期予想	前期比
土 木	46,685	37,000	▲20.7%
官公庁	39,647	25,000	▲36.9%
民 間	7,038	12,000	70.5%
建 築	44,429	48,000	8.0%
官公庁	6,083	6,000	▲1.4%
民 間	38,345	42,000	9.5%
合 計	91,114	85,000	▲6.7%

平成21年3月期 決算説明会

～ END ～



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

